

# 第 13 期定時株主総会議事録（概要）

2023 年 6 月 26 日

第一生命ホールディングス株式会社

## 第 13 期定時株主総会議事録

1. 日時 2023 年 6 月 26 日（月曜日） 午後 1 時 00 分
1. 場所 東京都港区虎ノ門二丁目 10 番 4 号  
The Okura Tokyo オークラ プレステージタワー  
1 階 平安の間
1. 議決権を行使することができる株主数  
704,586 名
1. 議決権を行使することができる株主の議決権の数  
9,867,735 個
1. 出席株主数（議決権行使書及び電磁的方法により議決権を行使した株主を含み、無効分を除く最低有効数による。）  
174,837 名
1. 出席株主の有する議決権の数（議決権行使書及び電磁的方法による議決権行使を含み、無効分を除く最低有効数による。）  
7,960,444 個
1. 株主総会の目的事項  
報告事項 2022 年度（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで）  
事業報告、連結計算書類、計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件  
  
決議事項  
第 1 号議案 剰余金の処分の件  
第 2 号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）10 名選任の件

## 1. 議事の経過の要領及びその結果

(1) 定刻、代表取締役会長稲垣精二は、定款の規定に基づき議長となり、開会を宣した。

次に議長は、本総会の目的事項は、別添招集ご通知 4 頁に記載のとおりである旨を述べた。

次に議長は、本総会の議案についてはすべて定足数の要件を満たしており、適法に決議できる旨を述べた。

次に議長は、議事の進め方について、株主の発言は報告事項の報告及び決議事項である各議案の内容説明後に受けたい旨を述べ、これを議場に諮ったところ、過半数の賛同が得られた。

(2) 議長は、事業報告及び議案の審議に入る前に、会計監査人による連結計算書類の監査結果も含めて監査等委員会による監査報告を求めたところ、取締役（監査等委員（委員長））佐藤りえ子が、監査等委員会を代表して、2022 年度に係る監査等委員会の監査の方法及び結果は、別添招集ご通知 59 頁（監査等委員会の監査報告書謄本）に記載のとおりである旨を報告した。

次に取締役（監査等委員（委員長））佐藤りえ子は、連結計算書類に関して、別添招集ご通知 57 頁（連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書謄本）掲載のとおり、会計監査人から無限定適正意見を受領しており、連結計算書類等に関する会計監査人の監査の方法及び結果が相当である旨、会計以外の業務について法令及び定款に適合している旨、本総会に提出されるすべての議案及び書類について法令及び定款に適合している旨を報告した。

次に取締役（監査等委員（委員長））佐藤りえ子は、別添招集ご通知 21 頁に記載のとおり、監査等委員以外の取締役の選任議案及びその報酬について、監査等委員会としてはいずれも妥当であると判断している旨を述べた。

次に取締役（監査等委員（委員長））佐藤りえ子は、重要な連結子会社である第一生命における一連の金銭不正取得事案を重く受け止め、その撲滅に向けた経営品質刷新への取組みと実効性を注視し、グループの内部統制システム強化に向けた取組みを監査していく旨を述べた。

(3) 議長は、本総会の目的事項に従い報告事項の報告を行う旨を述べ、別添招集ご通知 31 頁から 56 頁に記載の 2022 年度（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで）事業報告、連結計算書類及び計算書類並びにウェブサイトを開示している資料の内容につき、映像も交えながら説明した。

(4) 議長は、グループの成長戦略の説明を代表取締役社長（CEO）菊田徹也に求めたところ、代表取締役社長（CEO）菊田徹也が、グループの成長戦略をスライドを用いて説明した。

(5) 議長は、決議事項である各議案を一括して上程する旨を述べ、各議案の説

明を以下のとおり行った。

- ・第1号議案「剰余金の処分の件」  
議長は、別添招集ご通知9頁に記載の内容を説明した。
- ・第2号議案「取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名選任の件」  
議長は、別添招集ご通知11頁から18頁に記載の内容を説明した。

(6) 議長は、本総会に先立って寄せられた事前質問に対して一括して回答する旨を述べた上で、「女性活躍推進取組み」及び「金銭不正事案に対する具体的な再発防止策」に関して説明した。

(7) 議長は、質問及び動議を含めたすべての発言を一括して受け、その後議案につき採決を行う旨、多くの株主に発言してもらう観点から株主の発言は1回あたり2問までで簡潔にお願いしたい旨を説明した後に、株主からの発言を受ける旨を告げたところ、別紙のとおり、質疑応答等がなされた。

(8) 議長は、既に十分に審議を尽くしたと考えるため、これで質疑を終了し、議案の採決に入りたい旨を議場に諮ったところ、過半数の賛同が得られたので、議案の採決に入る旨を告げた。

まず議長は、第1号議案「剰余金の処分の件」について、賛否を議場に諮ったところ、議決権行使書及び電磁的方法による議決権行使を含め出席株主の議決権の過半数の賛成を得たため、原案どおり承認可決された。

よって議長は、第1号議案は原案どおり承認可決された旨を宣した。

次に議長は、第2号議案「取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名選任の件」について、賛否を議場に諮ったところ、議決権行使書及び電磁的方法による議決権行使を含め出席株主の議決権の過半数の賛成を得たため、原案どおり承認可決された。

よって議長は、第2号議案は原案どおり承認可決された旨を宣した。

(9) 議長は、以上をもって本総会の目的事項はすべて終了した旨を告げて、午後14時58分、本総会の閉会を宣した。

1. 株主総会に出席した役員

議長	代表取締役	取締役	会長	稲垣	精二
	代表取締役	取締役	社長	菊田	徹也
	取締役	常務執行役員		庄子	浩
	取締役	常務執行役員		明石	衛
	取締役	取締役		渡邊	光一郎
	取締役	取締役		隅野	俊亮
社外	取締役	取締役		前田	幸一
社外	取締役	取締役		井上	由里子
社外	取締役	取締役		新貝	康司
社外	取締役	取締役		ブルース・ミラー	
	取締役（上席常勤監査等委員）			柴垣	貴弘
	取締役（常勤監査等委員）			近藤	総一
	社外取締役（監査等委員）			佐藤	りえ子
	社外取締役（監査等委員）			朱	殷卿
	社外取締役（監査等委員）			増田	宏一

(注) 佐藤りえ子氏の戸籍上の氏名は「鎌田りえ子」、朱殷卿氏の戸籍上の氏名は「朱ウンギョン」。

1. 議事録の作成に係る職務を行った取締役

代表取締役社長 菊田 徹也

上記の議事を証するため、会社法第318条に基づき本議事録を作成する。

2023年6月26日

東京都千代田区有楽町一丁目13番1号  
第一生命ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 菊田 徹也

質疑応答時の要旨は次のとおり。

質問要旨
株主 1 ① ROE向上に向けた取組み ② 従業員満足度向上に向けた社長としての考え
株主 2 ③ 生涯設計デザイナーの教育体制
株主 3 ④ 糖尿病に関する引受基準 ⑤ 健康増進活動の一環としての YuLife 社との協働取組み
株主 4 ⑥ ChatGPT 等の生成 A I の利活用について ⑦ 破壊的イノベーションに対する取組み
株主 5 ⑧ 自己株式取得の「上限」について ⑨ 海外グループ会社資本の通貨表示について
株主 6 ⑩ 金銭不正取得事案に係る被害金額の当該金銭不正取得を行った従業員からの弁済状況 ⑪ 金銭不正取得事案に対する役員の責任
株主 7 ⑫ 海外M&A戦略 ⑬ 退任取締役（渡邊取締役）からの挨拶および新任取締役候補者紹介
株主 8 ⑭ 契約者貸付ならびに保険料立替制度のわかりやすい通知 ⑮ 高齢者対応
株主 9 ⑯ 長期的な成長戦略の遂行体制 ⑰ お客さま満足度トップレベルに向けた苦情・不満対応

以上